

神奈川県本部

〒231-0025 横浜市中区松影町2-7-12飯田ビル
TEL:045-663-4061 FAX:045-663-4062
メール:nenkinkanagawa@nifty.com

10月1日現勢 組合員 9,180名
機関紙 5,661部
年金改善署名 63,880筆



神奈川県版 第252号 2009年10月15日

全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20協立第3ビル
TEL.03(5978)2751 FAX.03(5978)2777
発行人 篠塚多助 月刊1部100円 送料70円
昭和57年6月30日第三種郵便物認可



第23回 日本高齢者大会 in 別府

姥捨て山には負けないぞ パワー全開の日本高齢者大会

第23回日本高齢者大会が9月14日と15日、大分県別府市で開かれ、全国から2日間、4132人が結集し、県年金者組合からは延べ80人が参加しました。今年の大会は後期高齢者医療制度を必ず廃止させる。が中心課題。政権交代の有利な条件の中で熱気に満ちた大会でした。今日の高齢者の生活状態はいつまでもスロイガンとしておく状態ではない。として介護保険制度の抜本改正。生活保護の老齢加算の復活など、7つの要求実現をめざして頑張ることを決議しました。



政治を変えた大きな力で 後期高齢者医療制度を撤廃

政治、地域を動かす組織力を この秋9500人をやり切る

県本部定期大会でしつかり確認

神奈川県本部第21回定期大会が9月8日、横浜市中区のかながわ労働プラザで開催され、大会代議員、執行委員など182人が参加しました。大会では県本部1年間の総括が行われ、年間での組合員を12333人増やし、退会者756人を差し引くと4777人の実増を果たしました。春の間では9500人をめざし、達成は逃しましたが9190人の大きな節目に到達することが出来たことなどが確認されました。



結成20周年を迎えた県本部大会

国民の力で半世紀以上続いた自民党政権が崩壊し、私たちが強く要求し続けている後期高齢者医療制度の廃止、最低保障年金制度の実施も、要求実現が可能な政治情勢に

活動の基盤は署名運動 2つの緊急署名を 隅々まで集めよう

秋の仲間づくりは10月、11月の2ヵ月間で取り組み、各支部が県本部の拡大基準目標をもとに自主目標を設定し、春の月間で残した310人を、10

月末日までに3分の2をやり切る。残りを11月で達成させる作戦です。秋は多くの支部が総会を開き、その準備も大変ですが、同時に快適な季節を迎えて、旅やハイキング、楽しい行事を企画する支部も多く見られます。楽しみながら年金者組合の魅力を地域に広げ、仲間を増やす。みんなが知恵をしぼって、全支部が目標を達成するよう頑張ります。

川崎市を市民の市政に 岡本勝利に大きな支援を

10月25日投票の川崎市長選挙は、8年間市民に背を向けてきた市政を市民本位の明るく、暮らしを守る市政に変換するとして、市民団体、民主団体、労働組合などが川崎民主市政をつくる会を組織し、「岡本はじめ」候補を先頭にたたかっています。年金者組合川崎市支部協も、岡本はじめ候補と選挙協定書を交わし、高齢者の健康と暮らしを守るために奮闘しています。川崎市長選は現市長と民主党、自民党などの候補者も出て、どの候補も社会保障の充実をかけた、四つどもえのはげしい選挙戦になっていますが、市民の側に立って要求実現を確かなものにする候補者は「岡本はじめ」だけです。横一線の混戦を抜け出し勝利できるかは私たちの奮闘にかかっています。10月25日に向け、皆さんの強いご支援をお願いします。

2009年度 県本部役員

- 執行委員長 田島 茂(旭)
- 副委員長 飯島 明子(小田原)
- 大貫多喜子(横浜みなみ)
- 杉山 彰雄(相模原)
- 竹中 健治(川崎中原)
- 松永 峻(瀬谷)
- 書記長 土志田公佳(磯子)
- 書記次長 小宮山泰子(茅ヶ崎・寒川)
- 小宮山 隆宣(金沢)
- 塚原 信介(川崎みなみ)
- 津田 史子(厚木)
- 執行委員 浅水 誠(三浦)
- 阿倍 進一(川崎多摩)
- 伊藤りつ子(泉)
- 大蔵 敦子(川崎麻生)
- 大沢 直人(川崎高津)
- 小野寺 晃(保土ヶ谷)
- 古賀 邦夫(港北)
- 菊池 清介(愛川)
- 小林恵美子(旭)
- 斉藤 信幸(相模原)
- 渋谷 祥子(横須賀)
- 鈴木 久夫(横浜みなみ)
- 高橋トシエ(伊勢原)
- 永山 愛子(川崎多摩)
- 原 理代(平塚)
- 細田とき子(川崎幸)
- 曲田 弘(藤沢)
- 宮沢幸太郎(小田原)
- 八木 隆子(津久井)
- 山内 寿代(鎌倉)
- 若井吉太郎(秦野)
- 渡辺 徹雄(平塚)
- 会計監査 藤山 勇(旭)
- 田中 久雄(港北)

紅い花なら曼珠沙華

藤沢支部のウォーキング

9月21日9時過ぎに湘南台の円行公園で女性14人、男性9人でストレッツ体操をして、藤沢合唱団の桜井さんがやってきました。みんな

スポーツ&カルチャー 秋を楽しむ



曼珠沙華の美しさがよく似合う

夫妻が参加して、いよいよ小出川沿いの彼岸花群生地へ。

ここは3年程前から整備されて売店やトイレも完備し、秋の風にゆれる彼岸花をゆっくり楽しむことができました。

それから道を左に曲がって小高い丘の方に行く。と、うっそうとした竹林の道が続き、農家では新鮮野菜を販売しています。左の坂を下ると、そこは緑の芝生が広い茅ヶ崎里山公園でした。

ビールでカンパイと昼食。桜井さんのクラリネットで歌声が響いて楽しい集いになりました。帰りは希望者が湘南東急のスーパー銭湯でさっぱりしました。

神奈川年金者文芸
(川柳) 横須賀支部 山田 良夫
草の根が試されていた選挙戦
心の田耕すゆとりない過労
旭 支部 毛利やすひこ
ダム工事費いつも予算をはるか超え
産業界低炭素化に腹くくれ
旭 支部 本間鈍根花
余命表捲土重来何時にする
夫婦より同志大事と妻拗ねる

(俳句) 平塚支部 坪井 稔恭
秋の蚊に耳だけ動く猫の昼
平塚支部 高橋 福松
ちち母の墓所は遠かり秋彼岸
平塚支部 寺田 公明
木瓜の実に耳あて幼なひとり言
金沢支部 山田 幸雄
少し酔い寄れば鳴き止むちろかな
川崎麻生支部 阿部 和子
水すみニュース配付や孫の手温く
横浜北支部 吉田 一夫
「してやったり！」釣瓶落しの庭作業

組合員の力作ずらり 舞台は得意の出し物も

相模原支部の文化展

9月12日、相模原支部主催の第2回いきいき文化展が相模原教育会館で開かれ、午後には各分会やサークルが得意の踊りやダンス、ハーモニカ演奏を披露し、多くの人々が来場して賑わいました。

広い会場には感性豊かな写真、絵画、書、刻字、工芸品、手芸品の数々が展示されました。短時間の準備でしたが、各サークルを



いきいき文化展」の真新しい横断幕が明かりに映え、これからの支部を勇気づけ、広く大きく団結をとエールを送っているようでした。

楽しかった演芸発表の前に各サークルが勢揃いし、舞台から次々と発言できたのは良かったと思っております。男性の力も大でしたが、女性間の細かい打ち合わせ、協力の支えが文化展を成功させました。

すつごく楽しかった

女性の会15周年記念の旅

郡上八幡から飛騨を訪ねる

県本部女性の会15周年記念旅行は9月28日から30日まで、郡上八幡、飛騨高山、五箇山、風の盆八尾と、日本の中央8県を縦断する2泊3日のすばらしい旅となり、好企画に魅かれて全県から92人が参加しました。

了証書ももらってみんなニコニコ。町の軒先には俳句や川柳の短冊、色紙が飾られ、ゆつたりと時間が流れている町でした。

初日の宿は下呂温泉。夜景を楽しめた近代的なホテルでの交流会は、みんなでわか劇団を組み楽しい舞台になりました。

2日目、飛騨高山の朝市は雨の中、おばさん達とのやりとりは「さすが年金者」でした。白川郷



仲居さんも飛び入りし、心がひとつの輪踊り

合掌造り集落「結い」の心が脈々と受け継がれている思いにしばし胸が熱くなりました。

五箇山の集落はこじんまりとしていて、道路からの眺めが最高でした。

2日目の宿は日本一の岩風呂の寺尾温泉。宿も湯も食事も最高。夜の交流会は、全員がひとつの輪で青い山脈を大合唱。どの顔もキラキラ輝いていました。

3日目、越中八尾の山車は美、技、荘厳さに圧倒されました。車中では、仏像の見分け方など、同行の旅行社社長の博識ある話も好評でした。

(事務局長 原理代)

県本部結成20周年記念卓球交流会で腕を競う

9月16日、県本部結成20周年記念卓球交流会が平塚総合公園第1体育室で行われました。

当日は県下から13支部83人が参加し、22台の卓球台をフルに使用しました。その内10台を腕試しコーナーとして試合用に、残りの12台はピンポン交流用として、

楽しく遊んでもらおうと二つのコーナーにしました。全県の卓球愛好家を集めての交流は、県本部行事としては初めて。試合のルールや進行も不馴れで団体戦が出来なかつたというご迷惑をかけました。

それでも個人戦の決勝



年を感じない軽快な球さばき

新たな情勢を生かし 即時要求実現を迫る

11・8国民大集会

11月8日(日)12時
東京・代々木公園
神奈川県から3000人
年金神奈川は300人参加
今から準備し意気高く決起を

(平塚支部 兼子隆尚)